北海道白糠養護学校
学校だより
第１号　　令和２年４月１０日発行
発行責任者　　校長　仲條　正輝

【お問い合わせ先】
北海道白糠養護学校　学芸部
〒０８８－０３５１　白糠町和天別１４７－２
TEL／FAX　　０１５４７－２－５３５３
代表メール　　hakuyou@hokkaido-c.ed.jp
HP　http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp/

児童生徒の健やかな成長と授業が常に楽しいと思える学校を目指して

校長　　仲條　正輝

皆様、はじめまして。この４月に校長としてまいりました仲條　正輝（なかじょう　まさき）と申します。前任は、釧路養護学校で勤務していました。白糠養護学校での勤務は初めてとなりますが、１日も早く児童生徒のみなさんと先生方の顔と名前を覚えて、晴れて白糠養護学校の一員となれるように努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、開校から４０年目を迎える本校は今年度、小学部・中学部・高等部の児童生徒合わせて１５名で教育活動をスタートします。

この春はいつもの新学期のスタートとは違い、児童生徒のみなさんの命と健康を守るために、新型コロナウイルス感染症を防ぎながら、学校の教育活動においても様々な対策と制限を当面実施いたします。児童生徒のみなさんには、しばらくは不自由な場面も多々あると思いますが、代わりに可能な範囲でいろいろな工夫を行い、楽しく、安全安心に授業に参加することができるように努めてまいります。

このような状況下ではありますが、学校教育目標である『「思いやりのある人　進んで学ぶ人　たくましい人」を育み、より良い生活の質を高められる人間を育成する』ために、今年度の重点教育目標として「新学習指導要領に基づく系統的・連続的な教育課程の編成」と定めました。

少し話はそれますが、教諭だった頃に私は自分のスキルアップのために、様々な教科を受け持ちました。専門外の教科を受け持つこともありました。準備には多くの時間がかかりましたが、授業をする度に子供たちからの反応があると嬉しくなり、また翌日の準備に時間を費やしました。子供たちの障害は様々ですから、５人の児童生徒がいれば、５通りの教材を準備しなければならないときもありました。決して授業は上手ではありませんでしたが、子供たちの変容が見られたり、「先生、勉強って楽しいですね。」と生徒に言われると、それが活力になりました。振り返ると、どの授業も毎回同じではありませんでしたが、授業後すぐに反省し、反省した部分は改善し、次に活かすことを心がけていました。また、様々な教科を持っていたおかげで自分なりにつながりを持たせて授業をしていたことを覚えています。大変でしたが、授業を計画、実践、評価、改善、そしてまた実践するサイクルが自然に身につき、子どもを様々な視点で見ることができたと思います。

話は戻りますが、新たに施行される新学習指導要領には、急激な変化の時代に対応できる資質・能力を育成するために、様々な内容が新たに盛り込まれています。本校は新しい学習指導要領に照らし合わせながら、教育活動の基になる時間割の一つ一つが全てつながりのあるものと捉えます。さらに、今の児童生徒たちが積み重ねてきた学力等を的確に評価し、児童生徒たちがどのように将来成長していってほしいのか授業実践をとおして確かめながら、児童生徒のより良い成長を育んでいきたいと考えています。

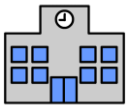
最後に、見えざる脅威は未だありますが、今年度も本校の児童生徒が安心安全に学校生活を送れることができますように、保護者の皆様、学園の皆様、地域や関係機関のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜令和２年度　入学式＞

暖かな日差しのもと、草木の芽も日増しに大きくなり、春の訪れを感じられるようになった４月８日水曜日、令和２年度北海道白糠養護学校入学式が保護者の皆さんの見守る中、執り行われました。

本年度は、中学部１名、高等部３名の新入生を迎えることができました。新入生の生徒は緊張した面持ちで式に挑んでいましたが、校長先生のお話（好奇心を持つこと、諦めずに継続すること、コミュニケーションを大切にすること）をしっかり聞き、夢と希望を胸に目を輝かせていました。感染症予防対応で参列者を限定し、式次第を短縮させた式となりましたが、新入生一人一人の紹介の場面では自分の名前を言ったり返事をしたり、これからの生活で楽しみなことを発表したり、頑張りたいことを発表したりしていました。

本校は新入生４名を迎え、全校児童生徒１５名となりました。本年度も、一人一人の夢や希望を大切に受け止め、「主体的・対話的で深い学び」の授業の充実を図り、本校の教育目標でもある「思いやりのある人」、「進んで学ぶ人」、「たくましい人」の育成に職員一同で努めて参ります。本年度も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。（教務部：石渡雅道）



相談支援部から

今年度は、１学期中の『学校公開』については中止とさせていただきます。コロナウイルスの状況が落ち着きましたら、年度内に行う予定はありますので、その際はホームページや案内文書にてお知らせいたします。加えて、『肢体不自由、病弱・身体虚弱特別支援学級学習会』については夏季休業中のサマーセミナーにあわせて行っていましたが、今年度につきましては中止とさせていただきます。こちらについては、学習会として集まることはしませんが、先生方の参考になりそうな資料を提供させていただければと思っています。今年度は、学校へお越しいただく機会が少なくなることが予想されますが、いろいろと工夫して情報を発信していきたいと思います。

特別支援教育コーディネーターから

今年度は、校外の学校等に伺う特別支援教育コーディネーターは、犬養幸恵（いぬかいゆきえ）と新しく、千葉文子（ちばあやこ）が担当いたします。また、自立活動教諭の田屋隆也（たやたかなり）も伺うことがあると思います。根釧地区は大変広い地域となっていますが、多くのお子さんにとってより良い支援につながるように関係機関の皆様と連携していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（相談支援部：犬養幸恵）

〈今年度の主な行事〉※新型コロナウィルスの状況により日程に変更等がある場合があります。

７月１１日（土）運動会	７月２３日（木）～８月１６日（日）	夏季休業日
１０月３１日（土）学習発表会	１２月２６日（土）～１月１９日（火）	冬季休業日
３月　７日（日）卒業式		